



本体左岸側打設開始



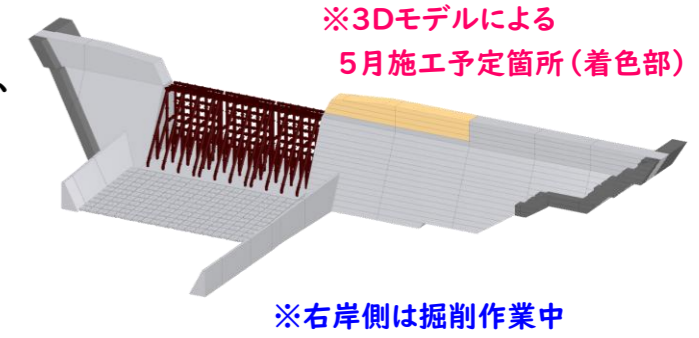
工事工程表	工期:令和6年3月1日~令和6年12月20日																			
	3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20
準備工・後片付け	[Red]																			
砂防土工 (右岸側掘削)			[Red]																	
コンクリート堰堤本体工			[Black]		[Black]		[Black]		[Black]		[Black]		[Black]		[Black]		[Black]		[Black]	
砂防堰堤工 (鋼製スリット部)									[Black]		[Black]		[Black]		[Black]		[Black]		[Black]	
コンクリート側壁工									[Black]		[Black]		[Black]		[Black]		[Black]		[Black]	
護床工・根固め工									[Black]		[Black]		[Black]		[Black]		[Black]		[Black]	
応急処理工			[Black]		[Black]		[Black]		[Black]		[Black]		[Black]		[Black]		[Black]		[Black]	
仮設工 (足場盛土等)	[Red]																			

5月の生コン打設予定日

打設予定日:2日(木) 8日(水) 10日(金) 14日(火) 16日(木) 21日(火)
 23日(木) 28日(火)

天候及び現場工程の変更等により、
 日程を変更する場合があります。

市道黒沢野入口に週間の予定を
 掲載しておりますので、併せてご
 覧いただければと思っております。



工事の進捗状況

4月25日より、左岸側の砂防堰堤本体工の打設を開始しました。5月も引き続き左岸側の打設作業を行い5月中には左岸側の打設完了を目標としています。

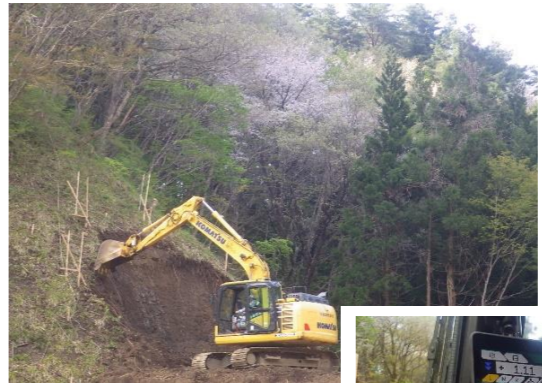
右岸側については足場盛土作業が完了し4月29日より掘削作業を開始しております。掘削にはICT建機を使用し掘削作業を行っています。

生コン打設においては、住民の皆様には通行の際ご迷惑をお掛けしますが安全第一で作業していきますのでご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

ICT建機とは?

従来、土木工事を行う上で紙ベースの図面や手作業に依存していたのに対し、ICTはデジタル技術を駆使し設計や管理、施工を行うことで工事の効率化を実現する方法です。これまで土木工事における建機の操縦は「熟練の技」を必要とする非常に難しい仕事でしたが、自動制御が可能なICT建機により、経験の浅いオペレーターでも施工ができるようになります。これにより施工の正確性だけでなく、安全性の向上も見込めます。

当現場では、R3年度ぶりに活用します。ICT搭載されたバックホウ(PC200i)と後付けてICT機器を取り付けた自社機械(PCI20レトロフィット)2台を使用し、掘削作業場所に応じて機械を使い分け施工を行っています。



↑ 自社機械にICT機器を搭載し掘削作業を実施

上記機械のモニター → 掘削する図面が表示され自動制御により正確に掘削が可能になります。



PC200i搭載モニター